

令和2年4月時点の保育所等の待機児童数について

令和2年6月19日
安心保育推進課

1 趣 旨

令和2年4月1日現在の保育所等の待機児童数について、報告する。

2 待機児童数

保育ニーズの増加を受け、市町と連携して施設整備による保育の受け皿の拡大を図るとともに、1・2歳児の受入促進や保育士人材バンク等による保育士の確保を積極的に進めた結果、令和2年4月1日現在の待機児童数は、1・2歳児を中心に前年度4月の待機児童より89人減少し、39人となった。

前年度4月に待機児童が生じたすべての市町において待機児童数は減少するとともに、廿日市市、東広島市、府中町では待機児童数が0となった。

区分	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	
待機児童数 (前年増減)	161人 (+95人)	186人 (+25人)	207人 (+21人)	128人 (△79人)	39人 (△89人)	
年齢内訳	0歳	4人	9人	12人	12人	2人
	1・2歳	142人	141人	134人	105人	35人
	3歳	14人	30人	54人	10人	2人
	4歳以上	1人	6人	7人	1人	0人
発生市町	1市	2市	5市町	6市町	3市	
	広島市 161人	広島市 93人 東広島市 93人	東広島市 118人 広島市 63人 尾道市 24人 安芸高田市 1人 府中町 1人	廿日市市 38人 広島市 36人 東広島市 36人 福山市 10人 三原市 4人 府中町 4人	広島市 33人 福山市 5人 三原市 1人	
定員数※	67,462人	70,171人	70,607人	72,990人	73,628人	
入所児童数※	61,418人	62,797人	63,301人	64,085人	64,846人	

※ 定員数、入所児童数には、特定教育保育施設（保育所、認定こども園）のほか、特定地域型保育事業（小規模保育事業等）、企業主導型保育等を含む

3 要因及び対応策

市名	要因	対応策
広島市	市内中心部や一部地域において、1・2歳児の保育ニーズが想定以上にあったことや、保育ニーズの多様化により、待機児童が発生	施設整備を行うとともに、保育コンシェルジュ等によるきめ細かな情報提供及び調整を行う。
福山市	主に市内中心部において、想定以上に1・2歳児の保育ニーズがあったため、1・2歳児の待機児童が発生	待機児童発生地域を中心に施設整備を行う。
三原市	保護者が求職中であること、感染症対策上不安がある状況であったことなどから、入所を登園自粛期間後としたため。	(7月以降に入所予定)